

発行：福岡県大学関係者・研究者日本共産党後援会 2025 年 12 月 10 日

事務局：〒812-0018 福岡市博多区住吉 5-6-14

「台湾有事」を考える

本会会員 三輪俊和

1 「台湾有事」とは何か

＜台湾有事とは、台湾問題において、台湾島およびその周辺地域（台湾地区）に対する中国による軍事侵攻を想定した、一連の有事シナリオである。中華人民共和国は台湾を不可分の領土である「核心的利益」とし、「一つの中国」の原則の元、国際社会の普遍的な共通認識だと主張している。2005 年には台湾独立派に対する「非平和的手段」、つまり直接的軍事行動を国内的に合法化した反分裂国家法を成立させた。台湾が防衛のために米国からイージス艦や F-16 シリーズ戦闘機を購入することに、同国は激しく反対している。一方、中国と対立する米国は台湾との関係を強化しており、バイデン前大統領は有事の際には軍事的な関与も辞さない発言を重ねている。＞ 上記は、ウィキペディアの引用です。本稿は、「台湾有事」とは何かを考えます。

2 アメリカの対中「関与政策」の新天地

アメリカは、時代状況の変遷に対応し、対中戦略を転換してきました。

60 年代は、ケネディ大統領の「中国封じ込め」政策を推進し、ソ連との間では「平和共存」政策がめだっていました。ところが、1972 年 2 月、ニクソンは、北京を電撃訪問し、7 年後の 1979 年 1 月には、米中国交正常化を実現しました。

日中国交正常化（1972 年）と米中国交正常化は、東西冷戦構造の中でねじれた中華人民共和国と諸国との関係を、「一つの中国」原則のもとに正常化していくという、国際法上の枠組みを提供するものとなりました。それは、「中華人民共和国は中国を代表する唯一の合法政府」であることの承認と、「台湾は中華人民共和国の領土の不可分の一部」の尊重とを定式化しており、「一つの中国」原則は、どの国との関係においても前提条件であり、基礎となるものとされてきました。台湾問題は、中国の国家主権と領土的一体性に関わる核心的な問題とされてきたのです。

3 中国は改革開放政策で驚異的な経済成長

米中国交正常化直前の 1978 年、中国は改革開放政策の実施を決定し、それまでの「計画経済」から、「社会主義市場経済」へ転換しました。国際的な孤立化政策を受けて不安定時代が長かった中国は、アメリカの「関与政策」により、絶好の国際的安定条件を確保できたのでした。鄧小平は、40 年間、国民を経済

発展に集中させることができたのです。中国は驚異的な経済成長により、GDP でアメリカを凌駕し、世界第 1 位の経済大国になったのです。

(表 参照)

中国の驚異的な経済成長こそ、戦後、一極覇権の優位性と利益を謳歌してきたアメリカの権力基盤に衝撃を与え、対中政策の転換をもたらした最大の要因となりました。

2024 年 購買力平価 GDP

順位	国名	単位：百万 U S ドル
1	中国	38,190,085
2	米国	29,184,890
3	インド	16,190,820
4	ロシア	6,921,249
5	日本	640,772

4 対中政策の根本的転換こそ アメリカ発「台湾有事」

アメリカの半世紀に及ぶ融和的で協調型の対中国政策が、敵対的で排除型の政策に大転換したのは、アメリカの世界一極支配を、中国が揺るがす存在になったことにありました。このような政策転換は、米中、日中間の国交正常化を支えた「一つの中国」原則と抵触する中国と台湾の分断をもたらしました。言い換えれば「二つの中国」を想定するような局面を生み出しています。2022 年 8 月のペロシ米下院議長、23 年 8 月の麻生自民党元総理の公式台湾訪問は、その象徴となるものでした。中国にとっては、このような事態は、主権と領土の一体性という「核心的利益」が、外国側から脅かされることにほかなりません。その行きつく先は「軍事衝突」の危険であり、これこそが「台湾有事」というべきもののなのです。アメリカが描くシナリオは、危機にある一極覇権を維持するために、中国を挑発し、それに過剰反応して中国が軍事行動に出る、その中国を同盟国や周辺を巻き込んで叩き、中国の国際的な威信を地に落とすというものです。

5 「台湾有事」は、「存立危機事態」に当たるのか

高市早苗首相は、11 月 7 日の衆院予算委員会で、『台湾有事』は、中国と米国の戦争に自衛隊が参戦する「存立危機事態」に当たる」と言明しました。首相は、「中国が台湾を支配するために、海上封鎖や偽情報の発信を行った場合などの具体例を挙げ、戦艦を使って、武力の行使も伴うものであれば、どう考えても『存立危機事態』になりうる」と明言しました。安保法制は、「存立危機事態」と判断すれば、集団的自衛権を発動し、日本が攻撃や侵略を受けていないのに、自衛隊が海外で武力行使できるようにしたものです。わざわざ米国の戦争に巻き込まれに行くことを宣言したようなものです。首相がやるべきことは危機をあ

おることではなく、戦争のリスクを取り除くための外交努力をすることです。

台湾をめぐる、アメリカと中国の関係が緊張したとき、日本はどうすべきでしょうか。答えは一つです。1972 年の日中国交正常化時の「日中共同声明」、1978 年の「平和友好条約」の約束を守ることです。「台湾が中華人民共和国の不可分の一部であることを、十分理解し、尊重する」「すべての紛争を平和的手段により解決し、武力又は武力による威嚇に訴えないことを確認する」ということです。

参考文献

井上久士「近現代史から見た台湾と日本」(2024 年、日中友好ブックレット 4)

山本恒人「台湾問題を経済的視野からとらえる」(2024 年、日中友好ブックレット 4)

地域医療はなぜ崩壊の危機にあるのか

～医療の現場から～

公益社団法人福岡医療団

専務理事 鶴内由紀子

全国の医療機関が 2020 年に発生した新型コロナウイルス感染症に対して、未知のウイルスに罹患した多くの患者に最前線で向き合い続けてきました。2023 年 5 月に感染症法 5 類に移行し、ようやく通常の診療体制に戻りつつあったこの 2 年間で、医療経営の悪化を要因とする「地域医療の崩壊」とも言える事態が全国で広がっています。本稿では、なぜそのような状況になっているのか、医療経営の実態を中心に述べます。

1. 全国の医療機関が存続の危機に直面している

2024 年の医療機関の倒産・休廃業は過去最高の 786 件にのぼりました（帝国データバンク）。自治体病院の 9 割が赤字で（全国自治体病院協議会）、福岡市においても市民病院とこども病院の 2024 年度決算は計 10.3 億円の赤字と報じられました（8/27 西日本新聞）。同様に、日本赤十字社 90 病院で 325 億円の赤字計上、済生会 83 病院で 216 億円の赤字計上と、公立・民間問わず全国の医療機関が深刻な経営危機に直面しています。当然ながら設備投資できる資金はなく、NHK が 5 月に実施した調査では、法定年数を超える築 40 年以上の病院が全国で 1623 ヶ所、全体の 3 割近くを占めていることが明らかとなりました。

2. 医療経営の基本的な仕組み

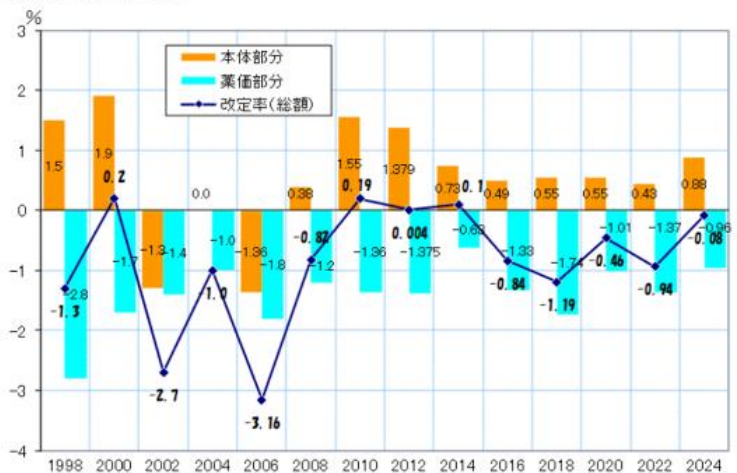
そもそも、医療機関の収益は、基本的に診療報酬という全国統一の公定価格（1点10円）で決められています。例えば初診料は291点、腹部エコーは530点など各医療行為の点数が1つ1つ定められています。この診療報酬は2年に1回改定されます。内閣が予算編成過程を通じて次期の診療報酬改定率を決定し、厚労省の諮問機関である中央社会保険医療協議会で内容が審議・答申されます。一方費用は、国家資格を持つ医師・看護師・検査技師など10職種を超える職員の人件費、医薬品費や診療材料費、経費（水道光熱費、白衣、清掃、教育研修費等）など多くのコストを要します。この収益から費用を引いたものを利益として蓄積し、医療機器の更新や病院の建て替えなどの設備投資に活用していきます。公立と民間の違いはありますが、基本的にはこれが医療機関の経営の仕組みです。

よって、公定価格の中で運営している医療機関の経営は、国の政策の影響をダイレクトに受けます。

3. 経営悪化の要因は何か

経営悪化の根本的な要因は、診療報酬が改定のたびに長年引き下げられ続けてきたことにあります（図参照）。加えて、数年前からの急激な物価高騰により、収益の伸びを上回って費用が増加し経営を圧迫しています。例えば24時間365日使用する電気代は、当法人では数年前までの平均比で年間3000万円増えました。入院給食の食材費は年間3400

診療報酬の改定率の推移



(注)2014年度は消費税増税対応分を含む(これを含めないと本体部分は0.1%増)。2016年度の改訂額は、2014年まで含めていた想定より売れた医薬品の価格引き下げも含めると実質マイナス1.03%

(資料)新聞報道

万円増加し、公定価格である入院食事療養費は1食当たり2024年に30円、2025年に20円上がりましたが、物価高騰に追いついていません。医療機器は法定耐用年数が5～7年で、医療の安全性や医学の進歩に合わせて更新が必要ですが、前回更新時の価格の1.5～2倍に値上がりをしています。

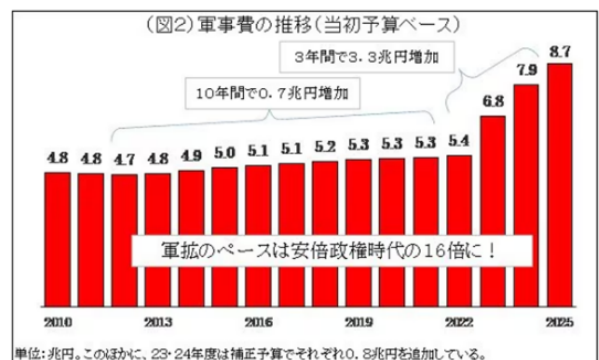
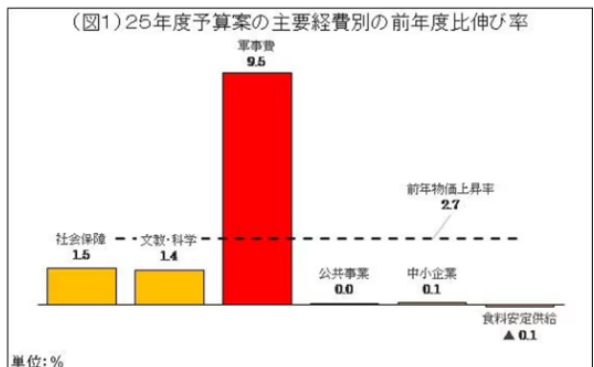
赤字のために資金繰りが困難となり、医療機器の更新や老朽化した病院の建て替えができない、賃金は他産業平均より低く人材確保が困難、よって地域の医療ニーズに応えられず患者の減少につながる…等々の悪循環に陥っていきます。このような中、閉院を余儀なくされる医療機関も発生しているのです。まさに「ある日突然、病院がなくなる」という事態が進行しています。

4. 社会保障削減政策と軍備拡大は一体のもの

11月28日衆議院本会議にて、医療法等の一部を改正する法律案および同修正案が、自民党・日本維新の会・立憲民主党・国民民主党・公明党などの賛成多数で可決されました。これは絶対的な医師不足との認識に立つことなく医学部定員削減と医師偏在対策を進めることや、医療費 4 兆円削減の一環として 11 万床の病床削減を進めることなど、さらなる地域医療の崩壊を招きかねない法案です。

社会保障費が削減され続けられる一方で、軍事費は増大し続けています（図参照）。トランプ政権が要求する GDP 比 3.5% の軍事費は、医療保険への国庫負担の 2 倍に上ります。

住民のいのちと健康を守る私たち医療・介護従事者は、何よりも戦争政策に反対しています。大軍拡を中止し、社会保障制度の充実を、この願いを叶える政権がなんとしても必要です。



NPO 法人フードバンクくるめの活動紹介

代表理事 浦川豊彦

私は 1954 年門司市に生まれ育ちました。小 2 の夏、台湾から砂糖を積んだ貨物船の船員が上陸後コレラに感染していたことが分かり、大騒ぎ=エンデミックを経験しました。それを機に微生物に興味を持って大学では獣医学を学び、微生物学者への道を選びました。久留米大学医学部微生物学教室助手を 10 年間勤め、その後渡英し分子ウイルス学を取得し、その縁でアフリカ眠り病の病原体研究でケニアに 4 年間居住しました。

この時、アフリカの絶対的貧困を嫌というほど目の当たりにし、世界レベルの格差と貧困に無関心でいられなくなりました。2014 年と翌年にフードバンク北九州（2013 年設立）の原田

正樹理事長の講演を聴く機会があり、私も多くの聴衆が「筑後地域にもあったらいいね」と思いました。私の属するくるめ革新懇話会でも議論し、具体的な設立のための行動に移りました。まず、先進する FB 北九州を見学し、寄贈された食品を一時保管する中核施設=倉庫の確保と複数の倉庫での運営に難儀していることが分かりました。それで、少人数のボランティアで収益性のないフードバンク事業を継続的に運営するには、大きな倉庫を借りる／入手する以外ないと確信しました。

獣医師の私は食品管理のプロであることに加え、2016 年に母の遺産相続がありそれを中古倉庫の購入に充てることとし、発起人になることを決意しました。まず手頃な倉庫探しを始めて今の城島倉庫に出会い、12 月から仲間たちと 4 回の設立準備会を開催し、2017 年 4 月 29 日昭和の日に任意団体の設立総会を行いました。

初年度は倉庫購入代とは別の不動産登記税（国税）、固定資産税（市税）、不動産取得税（県税）合わせて 50 万円ほどを捻出するのに苦労しました。

食品を寄贈して下さる可能性のある企業・団体をお願い回りをしました。初年度は、会員数 19 名・取扱量僅か 3.4 トン・支援先団体 19 からのスタートでした。その後、個人会員 61 名・団体会員 15 名、年間取扱量 40～50 トン、支援先団体 86 にまできています。恐らく 1 万人以上に支援できている



と思われる。NPO 法人化は遅れて 2023 年になりました。子どもたちに農業体験も提供しています。

この間、大川家具製の特注陳列棚、冷蔵庫・冷凍庫・玄米保冷庫・保冷箱、リフトなどの備品整備、水洗トイレ設置、出入口の改修、光回線導入などに補助金・寄付金を使って倉庫機能を充実させてきました。

そもそも食品ロス削減と貧困の架け橋=フードバンク：FB は、企業・団体・個人から寄贈された食品を無償で生活困窮者に提供する極めて合理的な仕組みです。1967 年アメリカで誕生し、1980 年代に世界へ拡大を始め、2000 年頃からようやく日本で最初に設立が始まりました。現在大小 300 以上の団体が、全国各地域で活動しています。福岡県では、先行した FB 北九州・FB 福岡・福岡筑紫 FB、それに我々 FB くるめで、福岡県とエフコープの強力な支援を受けて 2019 年に一般社団法人福岡県フードバンク協議会を発足させ、大量受入れ配布・融通の他、企業からの大口寄付の窓口になっています。

また、2019 年に超党派の議員立法で、政府と自治体が FB 等の食品支援団体の支援を定めた

食品ロス削減推進法が成立・施行されましたが、昨年まで国からはほとんど何の支援もありませんでした。ようやく昨年からの米の高騰で、この春から法人格を持つフードバンクへの政府備蓄米の交付が始まり、支援団体からの切望を満たすことができました。

課題は、食品の確保、車両保有、財政、そして後継者問題です。

物理学こぼれ話（１）太陽系の幸運

本会会員 堺英二郎

物理学こぼれ話として、なぜ地球に生命が誕生し、人間が存在できたのかについて、取り上げたいと思います。

我々の宇宙全体も太陽系も、生命の誕生、そして非常に高い知能を持った生物である人間が存在するためには、あまりに都合よくできています。もしも宇宙や地球に関する何らかの事象がわずかでも違っていたら、地球には生命が出現していなかったはずだと考えられています。

この原稿では、これらのことについて、「太陽系の幸運」と「宇宙の幸運」の２つに分けて、わかりやすく説明をしていきたいと思います。

まず今回は、太陽系の幸運について説明します。

太陽系の幸運の第１は、太陽系が銀河系の中で良い位置にあることです。銀河系の中心から外れたところに太陽系は位置しているのですが、もし、もっと中心の方にあればどうでしょうか。中心付近では星の密度が高く、絶えず星の爆発の衝撃に曝されています。そこでは宇宙線やX線が強くとっても生命は生まれなかったと思われます。

太陽系の幸運の第２は、太陽の寿命が長いことです。

太陽のような恒星の寿命はその質量（重さ）によって決まり、質量が大きいほど寿命が短いことが知られています。太陽は比較的質量が小さく、そのため寿命の長い恒星になっています（約 100 億年）。

太陽系は約 46 億年前に誕生し、その約 6 億年後に地球に生命が誕生しました。人類が誕生したのは、ほんの 20 万年前のことです。太陽誕生から人類の出現までに 46 億年くらいかかっているのです。

もしも太陽の質量が 2 倍あったとすると、その寿命は 10 億～20 億年程度になり、人類が誕生するよりも遙か前に燃え尽きてしまっていたはずです。

太陽系の幸運の第３は、地球表面で水が液体として存在できる温度になるような距離を保つ

て、地球が太陽の周りを公転していることです。

生命にとって、液体の水が存在することが決定的に重要です。太陽系では、この範囲にある惑星は、地球と火星のみです。ただし、火星には水は存在しません。昔は液体の水が存在していたと考えられていますが、火星の大気が薄いために失われてしまったようです。液体の水が存在する衛星が太陽系以外に存在しないか探索されていますが、宇宙全体を見てもこの条件を満たしている衛星は地球以外には発見されていません。

太陽系の幸運の第4は、地球の大きさがちょうどよいということです。

惑星が小さいと大気を引きつけるための重力が小さく、大気中の水蒸気が失われやすくなります。もし地球の半径が今の半分程度だと、地球の水は現在までに失われてしまっていた可能性が高いと考えられます。

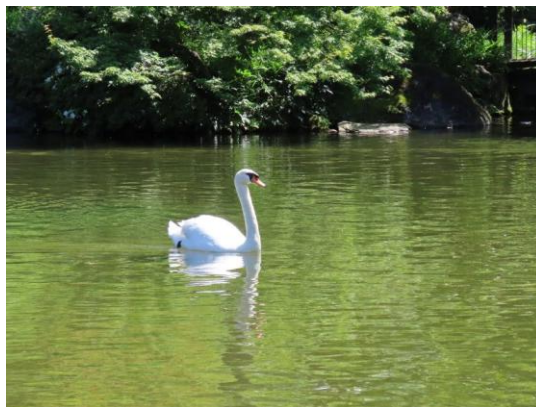
太陽系の幸運の第5は、月の直径が大きいことです。

月の直径は地球の約4分の1です。惑星に対して衛星がこれほど大きいのは太陽系では地球だけで、この巨大な月のおかげで地球の自転軸のふらつきが小さくおさえられています。自転軸が大きくふらつくと気候の変動が激しくなり、生命の存在に適しにくくなってしまいます。

以上、太陽系の幸運について、5つの事象を取り上げて説明しました。我々人類にとって、太陽系がいかに恵まれているのか、理解していただけたと思います。

次回は、我々の宇宙そのものが、いかに都合よく成り立っているかについて、説明します。

久留米市文化センター池のコブハクチョウ



貫橋宣夫会員撮影